

安全運転推進運動の実施について

2026年7月11日(土)から7月20日(月)までの10日間、安全運転推進運動が実施されます。

近年、当社沿線の踏切で、警報機が鳴り始めているにもかかわらず無理な横断をされ、踏切内に閉じ込められる高齢者が増加しています。踏切通行時は下記注意事項を守り、踏切事故防止のため皆さまのご協力をお願いします。



ふみきりを渡るとき

- ①警報機が鳴り始めたら**踏切内に入らない**ください！
- ②踏切内の路面には構造上の理由から、段差やレールと路面との隙間(溝)があります。通行時に**足や手押し車の車輪などがひっかかり転倒しないよう**注意してください！



ふみきりに閉じ込められた！

- ③万が一踏切内に閉じ込められたら、**直ちに踏切の外へ脱出**してください！
- ④踏切内から出られなくなった歩行者を発見された場合は、**ためらわずに非常ボタン**を押してください！また、**直接救助に向かうのは危険ですので、絶対におやめください！**
ただし、非常ボタンが無い踏切では、**踏切外で手や衣服、発煙筒などを大きく振って**列車の運転士に知らせてください！



みなさまのご協力をお願いいたします。